

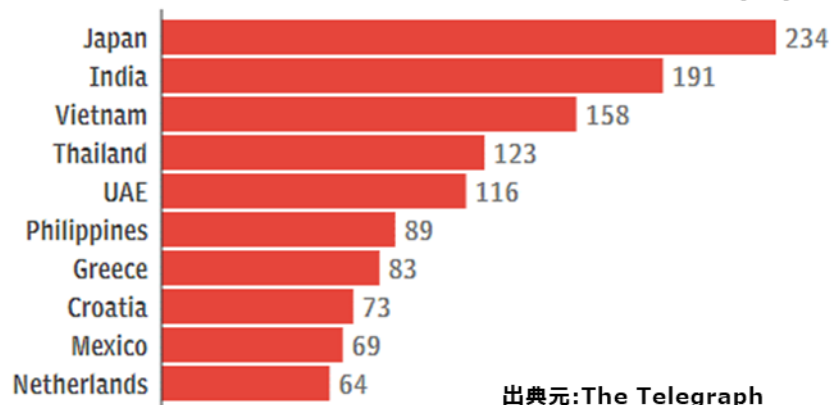
## 日本の観光客数増加率は世界一

2010年対比 2017年 234%増 タイは123%

英 The Telegraph 紙が、日本の観光客急増を報じています。1995 年は、日本は国連世界観光機関(UNWTO)の国際観光客到着数ランキングでは日本への観光客数 330 万人で世界 34 位でした。日本より上位にはブルガリアやウクライナ、ベルギーがランクインしていました。そこからジワジワと順位を上げ、2010 年には 860 万人で 31 位に。2011 年以降、東日本大震災の影響でいったん落ち込みますが、2013 年以降は驚異的な伸びを示し、2017 年には、その数は 2000 万人を超え、2010 年比 234%増加し、UNWTO ランキングの 12 位に躍り出ました。その他の国も 2010 年比インドが 191%、ベトナムが 158%、タイが 123%増と急成長していますが、200%超えの成長率は日本だけです。

LCC の台頭による安価な航空券増や日本政府のビザ緩和政策、円安など様々な要因がありますが、中でも中国人観光客の急増が大きく、2014 年に中国は韓国を抜き、訪日人数国別第一位となりました。現在年間 600 万人以上の中国人が日本を訪れています。懸念点は近年、バルセロナやベニスなど世界中で問題となっているオーバー・ツーリズムで、今後日本も対応していく必要があります。(参照※1、グラフ a)

グラフa 観光客到達数成長率 2010年 vs 2017年 (%)



出典元: GETTY via The Telegraph

※1 観光客数増加率世界一 Telegraph

<https://www.telegraph.co.uk/travel/destinations/asia/japan/articles/japan-fastest-growing-travel-destination/>